

株式会社 メイト黒崎

I 法人の概要 (平成 30 年 4 月 1 日現在)

- 1 所在地 北九州市八幡西区黒崎一丁目 1 番 1 号
- 2 設立年月日 昭和 54 年 3 月 26 日
- 3 代表者 代表取締役社長 重越 謙二
- 4 資本金 90,000 千円
- 5 その他資本金に準ずるもの 1,218,000 千円 (その他資本剰余金)
- 6 北九州市の出資金 5,000 千円 (出資の割合 0.4%)
- 7 役員員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役員	7 人	0 人	0 人	7 人
常 勤	3 人	0 人	0 人	3 人
非常勤	4 人	0 人	0 人	4 人
職員	13 人	0 人	0 人	13 人

II 平成 29 年度事業実績

当事業年度の業績は、テナントの売上不振による賃料引下げや退店店舗の影響により、売上高は 1,149 百万円、前事業年度対比 16 百万円減収となった。費用面は、販売活動でのイベント開催による広告宣伝費増加、雑費増加したものの修繕費等の減少により、営業利益は 141 百万円、前事業年度対比 19 百万円減益、経常利益は 97 百万円、前事業年度対比 18 百万円減益、当期純利益は 74 百万円、前事業年度対比 5 百万円減益となった。売上高、利益とも計画は達成したものの、前事業年度対比では減収減益となった。

流通業界においては、富裕層消費やインバウンドの活況から大都市を中心に需要の底堅さが見られたほか、気温の低下により冬物衣料の販売が増えるなど一部では緩やかな復調の兆しはあるものの、地方圏では依然として厳しい商況が続いている。

このような状況の中、顧客のニーズに対応し、来館者数を増加させるために様々な施策を実施したことで、駐車利用台数は年率 100.3%となり、ようやく減少に歯止めがかかった。

Ⅲ 平成 29 年度決算

1 貸借対照表

平成 30 年 2 月 28 日現在 (単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	663,840	流動負債	662,056
現金及び預金	600,325	1年内返済予定の長期借入金	361,368
家賃等未収入金	37,617	未払金	52,000
前払費用	8,498	未払法人税等	16,413
繰延税金資産	9,801	未払消費税等	5,582
未収消費税等	490	未払費用	39,117
その他の流動資金	7,108	預り金	61,777
		前受収益	78,487
		賞与引当金	4,410
		建設協力金	42,900
固定資産	5,204,952	固定負債	2,896,169
有形固定資産	5,167,681	長期借入金	1,933,628
建築物	2,489,999	預り敷金	931,007
構築物	26,885	退職給付引当金	20,214
器具及び備品	23,129	役員退職慰労引当金	11,319
土地	2,627,667	負債合計	3,558,226
無形固定資産	1,704	(純資産の部)	
ソフトウェア	343	株主資本	2,310,567
電話加入権	1,361	資本金	90,000
		資本剰余金	1,218,000
		その他資本剰余金	1,218,000
投資その他の資産	35,567	利益剰余金	1,002,567
出資金	100	利益準備金	72,616
長期貸付金	1,270	その他利益剰余金	929,951
繰延税金資産	2,819	修繕積立金	400,000
差入保証金	31,377	繰越利益剰余金	529,951
		純資産合計	2,310,567
資産合計	5,868,793	負債及び純資産合計	5,868,793

(注) 千円未満の端数を切り捨てて表示。

2 損益計算書

自 平成 29 年 3 月 1 日

至 平成 30 年 2 月 28 日 (単位:千円)

科 目	金 額	
売 上 高		1,149,750
売 上 原 価		657,115
売 上 総 利 益		492,634
販売費及び一般管理費		351,190
営 業 利 益		141,444
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	58	
そ の 他 の 営 業 外 収 益	5,126	5,185
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	49,217	49,217
経 常 利 益		97,411
特 別 利 益		
退 職 給 付 引 当 取 崩 益	679	679
税 引 前 当 期 純 利 益		98,091
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	31,254	
法 人 税 等 調 整 額	▲ 7,233	24,020
当 期 純 利 益		74,070

(注) 千円未満の端数は切り捨てて表示。

IV 平成 30 年度事業計画

わが国経済の今後の見通しについては、引き続き穏やかな回復基調を辿ることが期待されるが、流通業界においてはネット通販の進展等もあり、引き続き厳しい商況が続くものと思われる。

このような状況の中、SNS・情報誌等で「楽しいメイト」を情報発信し、クロサキメイトの館の魅力を向上させて来館者増加に取り組む。

V 平成 30 年度予算

自 平成 29 年 3 月 1 日

至 平成 30 年 2 月 28 日 (単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
賃 料	957,770	受 取 利 息	30
共 益 費	142,520	雑 収 入 他	4,120
駐 車 場	22,620	営 業 外 収 益 計	4,150
そ の 他	8,550	支 払 利 息	42,080
営 業 収 入 計	1,131,460	経 常 利 益	125,780
管 理 事 務 費	351,650	特 別 利 益	12,000
固 定 資 産 税 等	111,980	特 別 損 失	59,080
借 地 料 等	165,290	税 引 前 当 期 純 利 益	78,700
損 害 保 険 料	6,230	法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	28,140
修 繕 費	55,000	法 人 税 等 調 整 額	0
減 価 償 却 費	277,600	当 期 純 利 益	50,560
営 業 支 出 計	967,750		
営 業 利 益	163,710		

(注) 千円未満の端数は切り捨てて表示。

VI 役 員 名 簿

平成 30 年 7 月 1 日現在

役 職 名	氏 名	備 考
代表取締役社長	重 越 謙 二	
取 締 役	梅 崎 真 二	北九州都心開発株式会社 常務取締役
〃	加 茂 野 秀 一	北九州市 産業経済局長
監 査 役	島 津 喜 壮	
〃	野 村 廣 美	福岡ひびき信用金庫 理事長
〃	中 澤 雅 彦	西部ガステクノソリューション株式会社 代表取締役社長